

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 6 月 23 日(2025.6.23)

【公開番号】特開 2025-13719(P2025-13719A)  
【公開日】令和 7 年 1 月 24 日(2025.1.24)  
【年通号数】公開公報(特許)2025-014  
【出願番号】特願 2024-199175(P2024-199175)  
【国際特許分類】

A 6 3 H 5/04(2006.01)

10

A 6 3 H 33/00(2006.01)

【F I】

A 6 3 H 5/04 C

A 6 3 H 33/00 P

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 6 月 13 日(2025.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

演出出力玩具であって、

複数の色で発光可能な発光部と、該発光部を用いた演出を制御する制御部とを有する玩具本体と、

前記玩具本体に対して着脱可能な 1 以上の玩具別体と、を備え、

前記 1 以上の玩具別体は、

前記玩具本体に装着された状態で前記発光部からの照射光を透過する、補色関係にある互いに異なる色を用いて形成された演出部材と、

30

前記発光部を用いた演出を前記制御部によって行わせる操作を受け付ける操作部とを備えることを特徴とする演出出力玩具。

【請求項 2】

前記演出部材は、少なくとも補色関係にある互いに異なる 2 色を重畳して保持することを特徴とする請求項 1 に記載の演出出力玩具。

【請求項 3】

前記制御部は、前記発光部からの照射光を、前記玩具本体に装着された前記 1 以上の玩具別体の前記重畳された 2 色のそれぞれの色の補色で発光させて演出を制御することを特徴とする請求項 2 に記載の演出出力玩具。

40

【請求項 4】

前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面には、それぞれ異なる形状の透明領域が形成され、

前記透明領域は前記発光部から照射される補色の照射光をその色を維持した状態で透過させ、形成面上の該透明領域とは異なる他の部分は補色関係にある照射光の色を吸収することを特徴とする請求項 3 に記載の演出出力玩具。

【請求項 5】

前記 1 以上の玩具別体は、前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面を通過した前記発光部からの照射光に応じて、前記透明領域に形成された形状を表示する表示部を更に備えることを特徴とする請求項 4 に記載の演出出力玩具。

50

## 【請求項 6】

前記表示部は、前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面を通過した照射光が到達する位置に設けられた黒色の透明シートであることを特徴とする請求項 5 に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 7】

前記演出部材は、補色関係にある互いに異なる色の 2 色の塗料を用いて形成されたシート部材を含むことを特徴とする請求項 2 に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 8】

前記シート部材は、1 枚のシートを含み、

前記 2 色の塗料のうち第 1 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの一面が形成され、前記第 1 色とは異なる第 2 色の塗料を更に重ねて形成されるか、或いは、前記第 1 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの一面が形成され、前記第 2 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの前記一面の裏面となる他面が形成されることを特徴とする請求項 7 に記載の演出出力玩具。

10

## 【請求項 9】

前記シート部材は、2 枚のシートを含み、

前記 2 色の塗料のうち第 1 色を用いて前記 2 枚のシートのうちの第 1 シートが形成され、前記 2 色の塗料のうち前記第 1 色とは異なる第 2 色の塗料を用いて前記 2 枚のシートのうちの前記第 1 シートとは異なる第 2 シートが形成されることを特徴とする請求項 7 に記載の演出出力玩具。

20

## 【請求項 10】

前記 1 以上の玩具別体は、固有の識別情報を示す識別部を更に備え、

前記玩具本体は、前記 1 以上の玩具別体が装着された際に前記識別部を読み取る検出部を更に備え、

前記制御部は、前記検出部によって読み取った識別情報に応じて、対応する玩具別体に設けられた前記演出部材の前記重畳された 2 色の色に合わせて、前記発光部からの照射光の色を所定のタイミングで切り替えて演出を制御することを特徴とする請求項 2 乃至 9 の何れか 1 項に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 11】

前記玩具本体は、前記識別情報に応じたプログラムを記憶した記憶部をさらに備え、

30

前記制御部は、前記検出部によって読み取った識別情報に応じて、前記記憶部から対応するプログラムを読み出して実行することにより、前記発光部を用いた演出を制御することを特徴とする請求項 10 に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 12】

前記玩具本体には 2 つの玩具別体が装着可能であり、

前記制御部は、前記 2 つの玩具別体が装着された場合には、該 2 つの玩具別体の組み合わせに応じたプログラムを前記記憶部から読み出して実行することにより、前記発光部を用いた演出を制御することを特徴とする請求項 11 に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 13】

前記制御部は、前記 1 以上の玩具別体が前記玩具本体に装着されたタイミング、前記 1 以上の玩具別体の操作部が操作されたタイミング、及び前記玩具本体に設けられたスイッチが操作されたタイミングの何れかにおいて前記発光部を用いた演出を行うことを特徴とする請求項 10 に記載の演出出力玩具。

40

## 【請求項 14】

前記玩具本体は、音を出力するスピーカを更に備え、

前記制御部は、前記発光部に加えて、前記スピーカを用いて演出を制御することを特徴とする請求項 10 に記載の演出出力玩具。

## 【請求項 15】

前記演出出力玩具は、ベルトに装着されるバックルであることを特徴とする請求項 10 に記載の演出出力玩具。

50

## 【請求項 16】

複数の色で発光可能な発光部と、該発光部を用いた演出を制御する制御部とを有する玩具本体に装着される玩具別体であって、

前記玩具本体に装着された状態で前記発光部からの照射光を透過する、補色関係にある互いに異なる色を用いて形成された演出部材と、

前記発光部を用いた演出を前記制御部によって行わせる操作を受け付ける操作部とを備えることを特徴とする玩具別体。

## 【請求項 17】

前記演出部材は、少なくとも補色関係にある互いに異なる 2 色を重畳して保持することを特徴とする請求項 16 に記載の玩具別体。

10

## 【請求項 18】

前記演出部材は、補色関係にある互いに異なる色の 2 色の塗料を用いて形成されたシート部材を含むことを特徴とする請求項 17 に記載の玩具別体。

## 【請求項 19】

前記シート部材は、1 枚のシートを含み、

前記 2 色の塗料のうち第 1 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの一面が形成され、前記第 1 色とは異なる第 2 色の塗料を更に重ねて形成されるか、或いは、前記第 1 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの一面が形成され、前記第 2 色の塗料を用いて前記 1 枚のシートの前記一面の裏面となる他面が形成されることを特徴とする請求項 18 に記載の玩具別体。

20

## 【請求項 20】

前記シート部材は、2 枚のシートを含み、

前記 2 色の塗料のうち第 1 色を用いて前記 2 枚のシートのうちの第 1 シートが形成され、前記 2 色の塗料のうち前記第 1 色とは異なる第 2 色の塗料を用いて前記 2 枚のシートのうちの前記第 1 シートとは異なる第 2 シートが形成されることを特徴とする請求項 18 に記載の玩具別体。

## 【請求項 21】

前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面には、それぞれ異なる形状の透明領域が形成され、

前記透明領域は前記発光部から照射される補色の照射光をその色を維持した状態で透過させ、形成面上の該透明領域とは異なる他の部分は補色関係にある照射光の色を吸収することを特徴とする請求項 19 又は 20 に記載の玩具別体。

30

## 【請求項 22】

前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面を通過した前記発光部からの照射光に応じて、前記透明領域に形成された形状を表示する表示部を更に備えることを特徴とする請求項 21 に記載の玩具別体。

## 【請求項 23】

前記表示部は、前記重畳された 2 色がそれぞれ形成された形成面を通過した照射光が到達する位置に設けられた黒色の透明シートであることを特徴とする請求項 22 に記載の玩具別体。

40

## 【請求項 24】

前記重畳された 2 色に応じた固有の識別情報を示す識別部を更に備え、

前記識別部から読み取られた前記識別情報に応じて前記発光部からの色が切り替えられることを特徴とする請求項 18 に記載の玩具別体。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

50

本発明は、例えば、演出出力玩具であって、複数の色で発光可能な発光部と、該発光部を用いた演出を制御する制御部とを有する玩具本体と、前記玩具本体に対して着脱可能な１以上の玩具別体と、を備え、前記１以上の玩具別体は、前記玩具本体に装着された状態で前記発光部からの照射光を透過する、補色関係にある互いに異なる色を用いて形成された演出部材と、前記発光部を用いた演出を前記制御部によって行わせる操作を受け付ける操作部とを備えることを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【０００７】

また、本発明は、例えば、複数の色で発光可能な発光部と、該発光部を用いた演出を制御する制御部とを有する玩具本体に装着される玩具別体であって、前記玩具本体に装着された状態で前記発光部からの照射光を透過する、補色関係にある互いに異なる色を用いて形成された演出部材と、前記発光部を用いた演出を前記制御部によって行わせる操作を受け付ける操作部とを備えることを特徴とする。

20

30

40

50